

事業名 CD	0108040306	中央公園管理事業	
細分化した事業名			
事業担当課室 CD	300200	建設課	整理コート*

〈事務事業の位置づけ〉

第6次長期総合計画での目的体系	大項目	心地よい定住環境のあるまちづくり	
	中項目	快適に暮らすための生活環境の充実	
	小項目	公園整備の充実	
関連する個別計画等		根拠条例等	韮崎市都市公園管理条例
関連する事業			

〈事務事業の概要〉

事業の目的 (何のためにするのか)	公園を市民が安全、快適に使用できるよう適正な管理、運営
事業の対象 (誰・何を対象にするか)	公園利用者
これまでの改善経過	定期的な塗装塗替え、遊具の保守等、公園各施設の管理、修繕
事業の手段 (どんなやり方(手法)で)	〈実施・運営方法〉 <input checked="" type="checkbox"/> 市 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他() 管理・運営業務委託、施設修繕工事
事業の成果 (どのような状態にしたいのか) (どのような効果を得るのか)	管理・運営を適正に行うことにより、公園利用者が安全に、また快適に使用することができる。

〈投入費用及び従事職員の推移〉

		19年度	20年度	21年度
A	事業費 (千円)	31,951	15,095	51,328
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	市債			
	その他	363	365	37,180
	一般財源	31,588	14,730	14,148
B	担当職員数(非常勤 職員 E) (人)	0.25	0.25	0.29
C	人件費(平均人件費 × E) (千円)	1,725	1,727	1,979
D	総事業費(A+C) (千円)	33,676	16,822	53,307
*参考	H21)市民1人当りの事業コスト	1,662 円	H21)市民1人当りの行政サービス費用	579,596 円

注1)担当職員数には、1年間に当該事業に携わった職員数(職員と非常勤嘱託職員を区分)を他事業と按分して記載してあります。
 注2)平均人件費は各年度決算額(職員給与費)から算出した、19年度(6,901千円)、20年度(6,909千円)、21年度(6,823千円)を使用しています。
 注3)一般財源とは使途の制限のない財源で、市税(市民税・固定資産税など)、地方交付税(市町村均衡を図るための交付金)などを言います。

〈事業を数字で分析〉 この欄では、事業の目指すべき方向を分りやすく示すため、数値指標を設定し実績数値を記入しています

	指標名	指標の算出方法	実績値		
			19年度	20年度	21年度
活動指標	施設管理業務委託件数	業務委託発注数	6	7	7
	修繕工事件数	修繕工事発注件数	5	7	9
成果指標	維持管理費用(千円)	業務委託料+修繕費+光熱水料等(施設整備費は除く)	13,253	12,267	13,041
	利用者からの苦情件数 公園内事故数	公園利用者からの苦情件数 公園内で起きた事故件数	0	0	7 0
効率指標	単位面積当りの管理費(円/㎡)	中央公園管理費(施設整備費除く)/中央公園面積	141	130	139

〈事業を自己評価〉

妥当性 (事業の手段・活動は妥当ですか)	<input type="checkbox"/> A 妥当である <input checked="" type="checkbox"/> B ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> C 妥当でない ほぼ必要最低限の業務委託量で清掃、樹木の管理が適正になされているのでほぼ妥当である	
成果 (意図した成果が上がっていますか)	<input type="checkbox"/> A 上がっている <input checked="" type="checkbox"/> B ほぼ上がっている <input type="checkbox"/> C 上がっていない 公園がきれいに管理され、事故も起きておらず、成果はほぼ上がっている	
効率性 (コストを見て効率的ですか)	<input type="checkbox"/> A 効率的である <input checked="" type="checkbox"/> B ほぼ効率的である <input type="checkbox"/> C 効率的でない 総合公園の単位面積当たりの管理費は約400円といわれており、ほぼ効率的である	
総合評価	<input type="checkbox"/> A 期待以上に達成 <input checked="" type="checkbox"/> B 期待どおりに達成 <input type="checkbox"/> C 期待以下の達成	
今後の事業展開	<input type="checkbox"/> 重点化(コストを集中的に投入する) <input type="checkbox"/> 手段の改善(実施主体や実施の手段を代える) <input type="checkbox"/> 効率化(結果単位あたりのコストを下げる) <input type="checkbox"/> 簡素化(事業の規模や内容を縮小する) <input type="checkbox"/> 統廃合(他の事業と統合する、または廃止する) <input checked="" type="checkbox"/> 現行どおり	
改善・改革案	改善・改革の概要・方向性(いつまでに、どういう形で具体化するのか)	
	(1) 中長期的 施設のリニューアル等を考え、利用度の増大を図る	(2) 23年度 施設の修繕計画に沿って計画的な修繕を行う
	(3) 22年度 公園管理の効率化を図るため、管理委託の見直しを行う 施設の老朽化に伴い、修繕の計画を立てる	
21年度の改善計画	複合遊具を設置して利用度の増大を図る	
21年度の改善結果	新たに複合遊具を設置したことにより、既存の遊具、ミニSLとの相乗効果により子どもの来場者が増加した(ミニSL乗車人数より)	
市民(地域)や民間、他官庁との役割分担(市民との協働の視点などから考えられること)	将来は、アダプトプログラムを活用し、管理コストの削減を図っていく必要がある	
課長所見	適切な維持管理に努め、管理コストの削減を図る。	